

B P R 支援業務委託
公募型プロポーザル審査結果報告書

令和8年4月20日

酒田市B P R 支援業務委託に係る
プロポーザル事業者選定委員会

1 募集及び選定

(1) 募集及び選定の方法

本市が発注するBPR支援業務委託について、公募型プロポーザル方式により事業者を選定するため、市職員5名（副市長及び業務に関連する担当部課長）で構成する酒田市BPR支援業務委託に係るプロポーザル事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置しました。

募集にあたっては、BPR支援業務委託公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）を定め、本事業への参加を希望する提案事業者を公募しました。

提案事業者から提出された企画提案書等については、実施要領及び仕様書に基づき、事務局が資格要件の確認を行い、選定委員会が企画提案書等の内容を審査しました。提案書の内容の審査にあたっては、提案事業者による提案プレゼンテーションを実施しました。

(2) 募集の経過

- | | |
|---------------|--------------|
| ① プロポーザル実施公告 | 令和8年3月13日（金） |
| ② 質問書の提出期限 | 令和8年3月19日（木） |
| ② 参加表明書等の提出期限 | 令和8年4月 2日（木） |
| ④ 辞退届の提出期限 | 令和8年4月13日（月） |
| ⑤ 企画提案書の提出期限 | 令和8年4月13日（月） |

(3) 選定委員会

① 選定委員

選定委員会の構成は、次のとおりです。

職名	役職	氏名
委員長	副市長	安川 智之
委員	総務部長	令和8年3月まで 前田 茂男 令和8年4月から 堀賀 泉
	企画部長	加藤 義和
	人事課長	齋藤 浩二
	企画調整課長	令和8年3月まで 伊藤 慎司 令和8年4月から 本間 宏樹

② 選定委員会の開催経過

選定委員会は、次のとおり開催しました。

	開催日	議事
第1回	令和8年 3月9日(月)	(1)実施要領等について ①実施要領の内容について ②仕様書の内容について ③評価方法の考え方について ④評価基準の点数配分について
第2回	令和8年 4月14日(火)	(1)第1次審査(書類審査・書面開催)
第3回	令和8年 4月17日(金)	(1)第2次審査 ①企画提案者による提案プレゼンテーション及び 質疑応答 ②提案内容の審査及び評価並びに受託候補者の決定

2 選定の結果

(1) 応募状況

令和8年3月13日に実施要領等を公表し、令和8年4月2日の参加表明書等の提出期限までに7者から参加表明がありました。内1者は後日辞退しました。

(2) 審査項目

① 資格要件の確認

提案事業者が資格要件を満たしていることを事務局(酒田市企画部デジタル戦略課)が確認しました。

② 企画提案書等の内容に関する審査

提案書の内容の審査にあたっては、4者以上の企画提案書の提出があったことから、第1次審査にて書類審査を行い、プレゼンテーション及びヒアリングを行う上位3者を決定しました。第2次審査にてプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、その結果を踏まえ、選定委員会にて企画提案書等の内容の審査及び評価を行いました。

(3) 受託候補者及び次点者の選定結果

選定委員会は、提出された企画提案書等の内容を審査した結果、受託能力があるものと判断し、次の事業者を受託候補者及び次点者に認定しました。

受託候補者 株式会社ビーコンラーニングサービス

次点者 富士通 Japan 株式会社

(4) 総 評

この度の事業者募集は、入札方式のように単に提案価格で事業者を選定するのではなく、豊富な経験と実績を持つ提案事業者から事業の実施手法について提案を募るため、公募型プロポーザル方式としました。

提案事業者からの提案には、様々な工夫やアイデア・ノウハウが盛り込まれており、非常に魅力的なものでありました。

提案事業者におかれましては、限られた時間の中、多大な労力と熱意をかけて魅力的な企画提案にご尽力いただいたこと、また、本選定委員会の円滑な進行にご協力いただいたことに対しまして、審査委員一同より敬意を表するとともに、深く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

令和8年4月20日

酒田市BPR支援業務委託に係るプロポーザル事業者選定委員会
委員長 安川 智之